

読み書き困難への支援アナログからデジタルへ

主催 NPO法人支援機器普及促進協会

参加費
無料

日にち: 2019.12.19 (木) 会場: 京都市生涯学習センター第6研修室
【セミナー】10:00～12:00 定員36名 【講演会】13:00～15:00 定員36名

読み書きが困難な児童生徒へのトレーニング、機能代替の使用方法などは学校の通級指導教室だけでは限界があります。家庭や放課後デイなどへの役割は年々大きくなっています。学校以外で出来る支援の必要性についてお話しします。

読み書き困難な児童生徒への様々な支援方法について

《講演会》13:00～15:00



講師: 高松 崇先生 NPO法人支援機器普及促進協会理事長

【講師プロフィール】

障害者や高齢者などの情報社会から取り残されがちな人たちのQOLを高めるためにも、使いやすいIT機器やソフトの企画開発や普及促進をおこない、情報格差のない社会を築くことで、広く社会に寄与することを目的としている。また、障害をもつ人が各々の能力を活かして参画できる社会を目指し、障害者雇用に積極的に取り組んでいる。

放課後等デイサービス 経営者セミナー

アセスメントに基づく個別支援の高度化

《セミナー》10:00～12:00



講師: 五藤博義 レデックス認知研究所代表

【講師プロフィール】

東京大学教育学部卒業、ベネッセ等で30年以上教材の研究開発に従事。川崎市の小中学校教師との作文教材の研究で、松下教育研究財団森戸賞を受賞。埼玉県特別支援教育研究会での研究(2012)、東京都中央区での教育研修(2013、14)など、年間10数回、発達障がいに関する講演、セミナーを担当している。

会場
アクセス

京都市生涯学習センター第6研修室 (京都アスニー)

京都市中京区聚楽廻松下町9-2 (京都市中京区丸太町通七本松西入)

開催日時

2019年 12月19日 (木) 10:00～12:00(定員36名) / 13:00～15:00 (定員36名)

※午前・午後は内容の異なるセミナーとなります。

両方参加される方は2つの時間帯にチェックを入れてお申込みください。

FAXにてお申込み下さい

FAX: 042-799-0741

社名

参加者名

名

住所

電話番号

FAX番号

参加日時

12月19日 (木)

☐ 10:00～12:00

☐ 13:00～15:00